

核研総第45号
令和7年12月26日

関係機関の長
関係学部等の長 殿
関係各位

大学共同利用機関法人自然科学研究機構
核融合科学研究所長 山田弘司
(公印省略)

特任教員（特任准教授）の公募について

このたび、当研究所では下記の要領で特任教員（特任准教授）を公募いたします。
つきましては、関係各位にお知らせいただくとともに、適任者の応募について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

記

1. 公募する職種及び人員

年俸制職員（特任准教授として雇用する特任教員） 1名
適格者がいない場合、採用しないことがある。

2. 雇用期間

令和8年4月1日以降のなるべく早い時期から令和9年3月31日まで
(事業の継続等を前提に、在任中の勤務成績評価を行ったうえで毎年度更新する場合がある。
ただし、更新による雇用期間は最長令和11年3月31日までとする。)

3. 業務内容

(雇入れ直後)

核融合科学研究所フュージョンエネルギー产学連携研究室に設置が予定されるレーザー科学革新グループ（仮称、勤務場所は分子科学研究所（愛知県岡崎市）を予定）において、物質・材料の性質をマイクロメータ（光の波長）オーダーで制御し、固体レーザーや非線形光学波長変換などの光学特性を強調、さらに新たな機能発現を目指したマイクロ固体フォトニクスを深化させるための研究教育業務に従事する人材を求める。なお、本公募の特任准教授は、当該部門に着任予定の平等拓範特任教員と協力し、フュージョンエネルギーに資する最先端固体レーザーである小型集積レーザー（Tiny Integrated Laser, TILA）研究による革新（イノベーション）として、レーザー加工・計測・ヘルスケア等の分野において产学官連携（共同研究・社会人教育等）を通した社会実装を目指すとともに、大学共同利用機関の構成員として必要な活動に参画する。

(変更の範囲)

原則変更なし。ただし、核融合科学研究所に置く部署の業務に変更する場合がある。

4. 応募要件

(1) 博士の学位を有する者

- (2) 上記の業務内容に取り組む意欲のある者
- (3) マイクロ固体フォトニクスの学術的知見、小型集積レーザー及び非線形光学波長変換についての研究経験を有することが望ましい。

5. 公募締め切り

随時選考を行い、採用枠が埋まった時点で受付を締め切る。

6. 選考方法

選考は、核融合科学研究所運営会議において行う。

選考においては書類審査を行い、書類審査合格者のみ面接を実施する。

7. 提出書類

次の(1)～(6)の書類をE-mail(E-mailアドレスは下記8.参照)に添付して提出すること。(7)推薦書については8.書類送付先【推薦書の提出方法】に沿うこと。

(1) 履歴書：任意の様式による。可能な就任時期も明記すること。

(顔写真貼付、取得学位名を明記の上、連絡先にE-mailアドレスを記入すること。)

(2) これまでの研究内容：任意の様式による。A4 2ページ以内。

(3) 就任後の抱負(研究・業務計画)：任意の様式による。A4 2ページ以内。

(4) 研究業績発表論文リスト：主著論文(及びこれに相当する論文)とそれ以外の共著論文を分けて論文リストを作成すること。共著者名をすべて記入すること。また、それぞれの論文について、レフェリーによる審査(査読)を経たものであるか、否かの区別を明確にすること。

なお、リスト作成にあたっては、当研究所の「研究業績リスト作成基準」(当研究所ホームページ(アドレスは下記10.(1)参照)に掲載)によること。

加えて、外部資金の獲得実績及び特許についても記載すること。

(5) 論文別刷：主要な論文の別刷を5編添付すること。

(6) (5)により添付した論文の概要と本人の貢献を記載した文書：任意の形式による。A4 2ページ以内。

(7) 推薦書：1名以上の研究者からの推薦書(任意の様式)を提出すること。

上記の書類は、履歴書以外は原則としてA4判横書きとし、それぞれ別葉とすること。

また、原則として各書類のすべてのページの右肩上に応募者氏名を記入すること。

8. 書類送付先

【提出書類(※推薦書を除く)】

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

nifs-jinji@nifs.ac.jp

件名を「レーザー科学革新グループ・特任准教授 応募希望」とし、上記書類データを添付し電子メールで送付すること。電子メール送信後、休日を除く3日以内に受領確認のメールが届かない場合には、下記問い合わせ先まで連絡すること。

【推薦書の提出方法】

直接、推薦者が電子メールもしくは郵送で送付のこと。(電子メールで送付の場合は、件名は「レーザー科学革新グループ・特任准教授 推薦書」とし、ファイル形式はPDFとする。)

送付先 〒509-5292 土岐市下石町322-6
核融合科学研究所管理部総務企画課人事係
nifs-jinji@nifs.ac.jp

9. 問い合わせ先

(1) 提出書類について

核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

電話 0572-58-2015 (直通)

(2) 研究内容等について

核融合科学研究所フュージョンエネルギー产学連携研究室長

安原 亮

E-mail yasuhabara@nifs.ac.jp

10. その他

(1) この公募内容については、本研究所のホームページ

(<https://www.nifs.ac.jp/about/recruit/>) に掲載していますので、ご参照ください。

(2) 給与待遇は年俸制になります（経歴等を勘案し決定、年額の1/2分の1を月額支給）。

(3) 本人事においては男女共同参画社会基本法の趣旨を尊重します。また、自然科学研究機

構では、研究者の多様性を高めることにより、教育研究の質の向上に取り組んでいます。

- ・ 研究・教育業績や人物の評価において同等と認められた場合には、女性と外国人を採用します。
- ・ 産前産後・育児・介護のための休暇・休業（育児部分休業、介護部分休業を含む。）の取得、又は業務上若しくは通勤途上による傷病に起因する病気休暇・病気休職により研究を行うことができなかった期間がある場合には、履歴書等にその旨明記していただければ、業績を評価する際に配慮します。
- ・ 自然科学研究機構においては、若手研究者支援奨学金代理返還制度を設けています。制度の要件を満たし、承認された採用者については、日本学生支援機構による奨学金の代理返還を行います。

以上